maxell

コンパクトPCカメラ PM3

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行なった上で、本機をパソコンに接続してください。**

PM3のホームページ
http://www.maxell.co.jp/pm3/
ユーザー登録は上記のページより行なってください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター
〒102-8521　東京都千代田区飯田橋2ー18ー2
TEL (03)5213-3525　FAX (03)3515-8261
受付：月曜日から金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
ホームページ　http://www.maxell.co.jp

P02M0407AB3

安全上のご注意　安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

⚠ 危険	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性が差し迫って生じる可能性があること」を示します。
⚠ 警告	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠ 注意	「誤った取扱いをすると人が傷害*1を負う可能性または物的損害*2のみが発生する可能性があること」を示します。

＊１：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
＊２：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		
	禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	強制	強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告

- 修理や改造、または分解しないでください。
  火災、感電、またはけがをする恐れがあります。
  修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。
  また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。
- 水・薬品・油等の液体に浸さないでください。
  ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。
- 雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。
  落雷による感電の危険性があります。
- 添付のCD-ROMはパソコンのCD-ROMドライブ以外では、絶対に再生しないでください。大音量により耳に障害を負ったり、スピーカー等の音声出力装置を破損する恐れがあります。

⚠ 警告

● 濡れた手で触らないでください。
感電・故障の恐れがあります。

● 発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。
発煙・火災の恐れがあります。

● 曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
そのまま使うと、発煙、火災の恐れがあります。

● 水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
ショート、感電、火災の恐れがあります。

⚠ 注意

● 本製品やパソコン本体を次のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。
・不安定な場所　・振動のある場所　・衝撃のある場所
・ホコリの多い場所　・強い磁気の発生する場所
・高温／多湿の場所　・直射日光の当たる場所

● 静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。

● USBコネクタを挿抜するときは､コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。
ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。

● 本製品を設置する場合は、安定したところに置いてご使用ください。不安定な場所でのご使用は、落下・転倒による故障の原因となります。

● ノートパソコンのディスプレイに本製品をクリップしたまま､液晶の蓋を閉じないでください。
ディスプレイが破損する原因になります。

● ノートパソコンのディスプレイにクリップする場合、クリップが液晶に直接当たらないようにはさんでください。
ディスプレイが故障する恐れがあります。

● 長期間、本製品をご使用にならない場合、パソコンからUSBケーブルを抜いておいてください。

目 次

はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

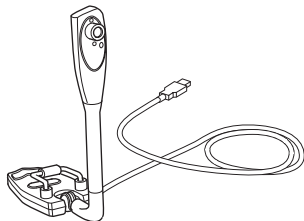
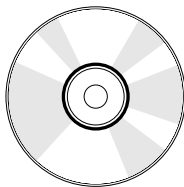
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽して制作しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PC/ATは米国IBM Corporationの登録商標です。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にTMおよび®マークは明記しておりません。

免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる二次的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。　This product is supported only in Japan.

パッケージの内容確認と動作環境

■パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い求めの販売店までご連絡ください。

カメラ本体

CD-ROM
（ドライバソフトウェア、
ビデオメールソフトウェア）

maxell

コンパクトPCカメラ PM3

取扱説明書（保証書付き）

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行なった上で、本機をパソコンに接続してください。**また、この取扱説明書は保証書として大切に保管してください。

PM3のホームページ
http://www.maxell.co.jp/pm3/
ユーザー登録は上記のページより行なってください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター
〒102-8521　東京都千代田区飯田橋2－18－2
TEL (03)5213-3525　FAX (03)3515-8261
受付：月曜日から金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前9：30～12：00 および 午後1：00～5：30
ホームページ　http://www.maxell.co.jp

取扱説明書
保証書（裏表紙）

マイク付きイヤホン

■動作環境

本製品は下記の環境に対応しています。

対応機種

下記OSがプリインストールされたIBM PC/AT互換機（Windowsマシン）

- Pentium 166MHz 以上
- 32MB RAM（64MB以上推奨）
- USB1.1規格準拠以上のUSBポートを標準装備
- CD-ROMドライブ
- ハードディスクに160MB以上の空き容量（260MB以上推奨）

対応OS

- Windows98/98SE/2000Pro/Me/XP（日本語版）

※OSのアップグレードおよび自作機については動作保証していません。

■お使いになる前に

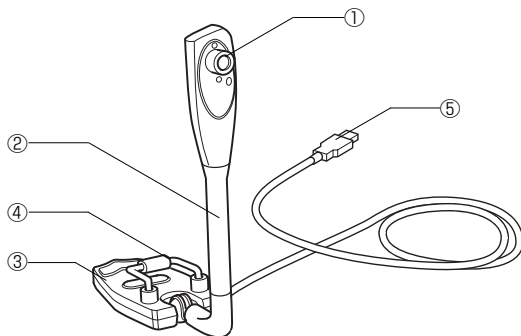
本製品をご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。

- 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

■制限事項・注意事項

- パソコンのUSBポートの電源供給能力によっては正常に動作しない場合があります。USBハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。やむを得ずご使用になる場合はセルフパワー型でお試しになることをお奨めします。
- 同時にUSBインターフェイスを使用する機器がある場合、正常に動作しない場合があります。
- すべてのパソコンにおいて動作を保証するわけではありません。
- 本製品には、インターネットTV電話用ソフトは添付されていません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。WindowsXPに標準添付のWindowsMessengerでもお使いになれます。
- インターネットTV電話のアプリケーションソフトをお使いになる場合に、各ソフトのユーザー登録等が必要となる場合があります。
- インターネットTV電話を行なう場合は、インターネットに接続する通信環境が必要です。

各部の名称と設置例

■各部の名称

① カメラレンズ
レンズのフォーカスリングをまわして焦点を合わせます。

② アーム
前後に動かしてカメラの角度調整を行ないます。

③ 台座
カメラを立てて使用します。
カメラを左右に180度回転させて、CRTモニタの上に置く事も可能です。

④ クリップ
ノートパソコンのディスプレイをはさんで設置します。
(厚さ最大20mmまで)

⑤ USBケーブル
パソコン本体のUSBポートに接続します。

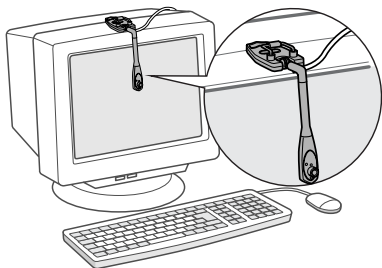
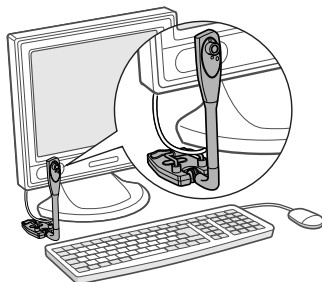
⑥ マイク付きイヤホン

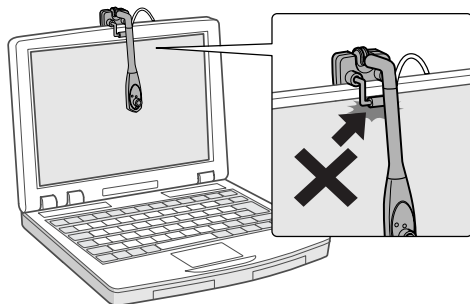
ピンク色のプラグ：
パソコンのマイク入力端子に接続します。

黄緑色のプラグ：
パソコンのスピーカー出力端子に接続します。

※接続端子の位置についてはパソコンの取扱説明書をご参照ください。

■設置例

CRTモニタの場合

液晶モニタの場合

カメラが転ばないように、水平な場所に設置してください。

ノートパソコンの場合

カメラが外れないように、しっかりとクリップで固定してください。

注意：液晶モニタの形状によってうまく取り付けられない場合や、液晶を傷つけるおそれがあります。その場合は卓上に設置してください。

ドライバソフトウェアのインストール

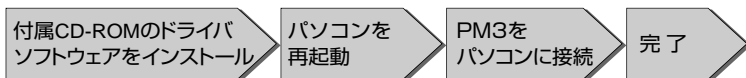
■セットアップの手順

PM3を初めてお使いになる場合、パソコンに接続する準備が必要です。ドライバソフトウェアをインストールすることによって、インターネットテレビ電話やビデオメール等のアプリケーションソフトで、PM3を使用する事ができます。

なお本製品には、インターネットTV電話用ソフトは添付されていません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。WindowsXPに標準添付のWindowsMessengerでもお使いになれます。

下記手順をよくお読みになってから作業を行なってください。

注意：インストールが完了するまでPM3をパソコンへ接続しないでください。

付属CD-ROMのドライバソフトウェアをインストール → パソコンを再起動 → PM3をパソコンに接続 → 完了

※Windows 98/98SEではドライバソフトウェアをインストールする際に、OSのセットアップディスクが必要になる場合があります。あらかじめご用意ください。

■セットアップ

※ご使用のシステム環境により、表示画面が若干異なる場合があります。

ドライバソフトウェアのインストール

パソコンにドライバソフトウェアをインストールする場合は下記の手順で行ないます。

1. Windows上で起動されているアプリケーションソフトを終了させてください。
※ドライバソフトウェアのインストール後にパソコンの再起動が必要です。

2. 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

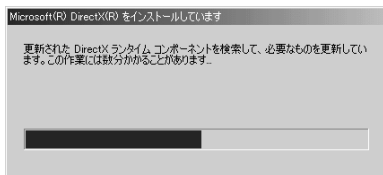
3. セットアッププログラムが自動的に起動します。
[次へ(N)]をクリックしてください。

起動しない場合は、「スタート」-「ファイル名を指定して実行(R)」を選択して「名前(O)」にD:¥SETUP.EXEと入力し[OK]をクリックしてください。

※D:¥にはお使いのパソコンのCD-ROMのドライブを指定してください。

4. 「PM3ドライバ」にチェックを入れます。

[次へ(N)]をクリックすることによって、ドライバソフトウェアのインストールを開始します。

5. ドライバソフトウェアのインストールに続き、DirectX8.1のインストールを自動的に行ないます。既にバージョン8.1以上がインストールされている場合は、インストールは行ないません。

※directXは米マイクロソフト社が開発したマルチメディアに対するアプリケーションソフトです。

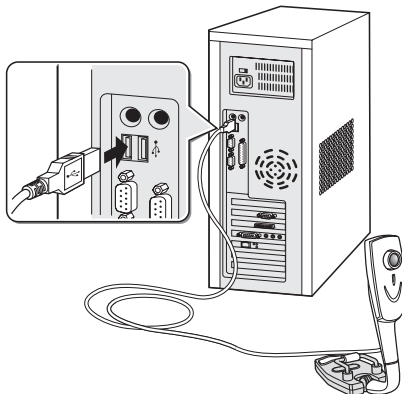
6. ドライバソフトウェアのインストールが完了すると、パソコンが自動的に再起動します。再起動後にメニュー画面に戻ります。他のアプリケーションソフトのインストールを行なう場合は、同様にインストールを行なってください。
終了する場合は、[完了]をクリックしてください。

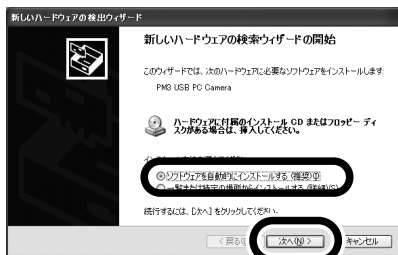
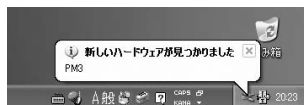
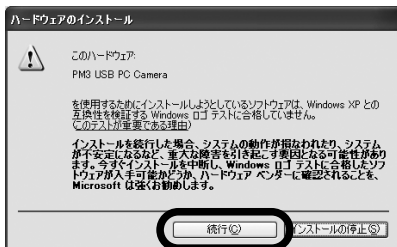
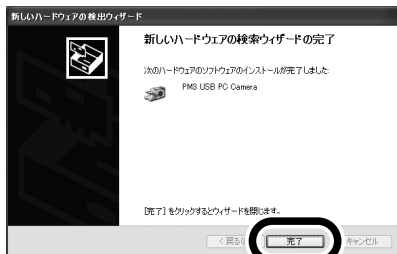
以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。

注意 ：ここで必ずCD-ROMを取り出してください。

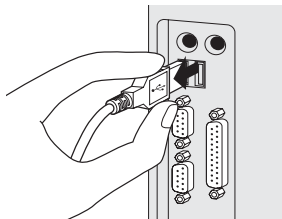
13ページ「パソコンへの取り付け」に進んでPM3をパソコンに認識させてください。

パソコンへの取り付け

1. PM3のUSB端子をパソコンのUSBポートに接続します。
コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。
※USBポートの位置はお使いの機種により異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

Windowsのセットアップウィザードにより「PM3」が自動認識されます。
Windows XPの場合のみ、以下の手順により認識させてください。

2. ドライバソフトウェアをインストール後に、初めてPM3をパソコンに接続すると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が立ち上がります。「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選んで、〔次へ(N)>〕をクリックします。

※ご注意：「ハードウェアの検出ウィザード」実行中に下の画面のようなメッセージが表示される場合がございます。PM3が安全に動作することを当社にて動作確認済みですので、〔続行(C)〕をクリックしてください。

3. 〔完了〕をクリックします。

以上でPM3をパソコンに認識させる作業は完了です。

PM3の取り外し

PM3をパソコンから取り外すときは、お使いになったアプリケーションを終了してから取り外してください。

注意：USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。

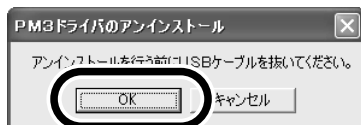
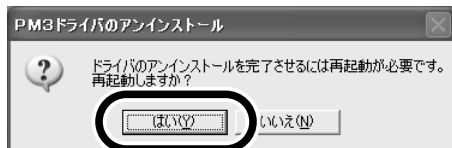
ドライバソフトウェアのアンインストール

パソコンからドライバソフトウェアをアンインストールする場合は下記の手順で行ないます。

1. タスクバーの[スタート]から[コントロールパネル(C)]を選択し、[プログラムの削除と追加]をダブルクリックします。

※画面はWindowsXPのものです。ご使用のOSによって異なります。

2. インストールされているソフトウエアのリストから「PM3」を選択し[変更/削除]をクリックします。

3. 「PM3」のUSB端子がパソコンのUSBポートから外されていることを確認して [OK] をクリックします。

4. 「はい (Y)」をクリックしてパソコンを再起動します。

以上でアンインストールは完了です。

静止画の取り込み

TWAIN対応の画像処理ソフトウェアをご使用いただくと、PM3で静止画の撮影を行なうことができます。

※お使いのソフトウェアがTWAINに対応しているかはソフトウェアの取扱説明書でご確認ください。

画像の取り込み

1. PM3が、パソコンに正しく接続されていることを確認します。
2. TWAIN対応のアプリケーションソフトを起動します。
3. PM3のTWAINドライバを選択します。ドライバの選択は通常、[ファイル]ー[スキャナソースの選択](もしくは[TWAIN機器の選択])で行ないます。
4. [イメージのスキャン](もしくは[TWAIN機器からの入力])でビデオキャプチャ用のドライバソフトが起動します。
5. シャッターボタンをクリックと、TWAIN対応アプリケーションソフトに画像が転送されます。

・Color Space/Compression
　色空間・圧縮形式を設定します。

・Output Size
　出力する画像の大きさを設定します。

インターネットTV電話での設定

インターネットTV電話用のソフトウェアは添付されておりません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。Windows XPに標準添付のWindows Messengerでもお使いになれます。

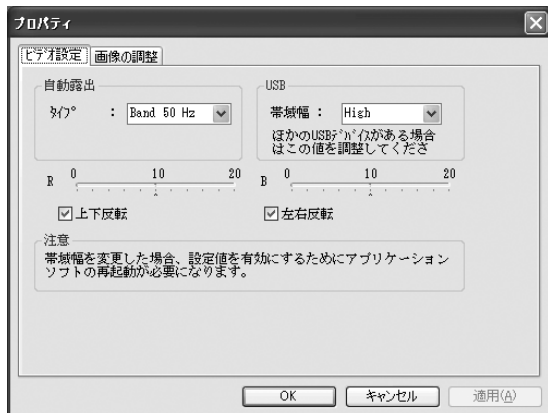
動画の設定はデスクトップ上のショートカット「Flip」（下図）を起動して行なうことができます。

メモ

「Flip」と同じように「ビデオ設定」を直接呼び出せるアプリケーションソフトもあります。
詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご参照ください。

また「ストリーム形式」を呼び出せるアプリケーションソフトもありますが、表示される数値はアプリケーションソフト側の設定値です。
PM3の仕様値と異なる場合や設定値を変更できない場合があります。

ビデオ設定

ビデオ設定のタブでは、撮影環境に関する設定を行なうことができます。

・**自動露出**　………自動露出の方式を設定します。
　Stop AE ……自動露出を停止します。
　Band 50Hz…室内蛍光灯でご使用の場合。(東日本にお住まいの方)
　Band 60Hz…室内蛍光灯でご使用の場合。(西日本にお住まいの方)
　Outdoor ……屋外でご使用の場合。

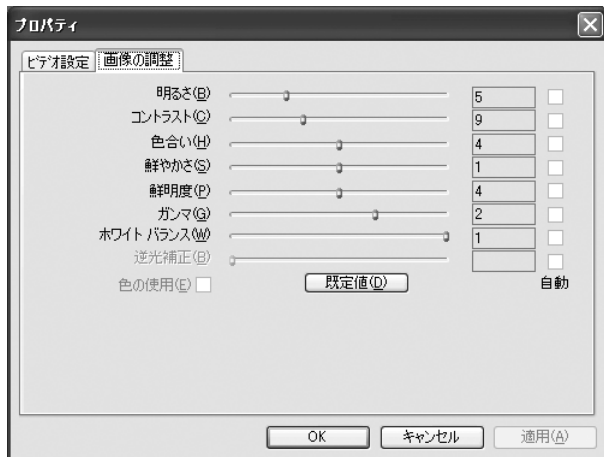
・USB ……………USBの帯域を設定します。他にUSBデバイスがある場合に設定値を調整します。

・上下反転…………チェックを入れると画像が上下反転します。

・左右反転…………チェックを入れると画像が左右反転します。

注意：カメラを上下回転してお使いの場合、「上下反転」「左右反転」の両方にチェックを入れてお使いください。

画質の調整

画像の調整(Video Proc Amp)のタブでは、画質に関する設定を行なうことができます。

- 明るさ(B) / Brightness …………………明るさを調整します。
- コントラスト(C) / Contrast ……………コントラストを調整をします。
- 色合い(H) / Hue ………………………色合いを調整をします。
- 鮮やかさ(S) / Saturation ………………鮮やかさを調整をします。
- 鮮明度(P) / Sharpness …………………鮮明度を調整をします。
- ガンマ(G) / Gamma ……………………ガンマカーブを調整をします。
- ホワイトバランス(W) / White Balance …ホワイトバランスを調整をします。(0:オフ。1:オン)

[既定値(D)]/[Default]をクリックすると初期設定値に戻ります。

添付ソフトウェア

本製品に添付の「VideoLiveMail 4.1」は、動画を撮影しそのまますぐにメールで送信が行なえるソフトウェアです。

ご使用方法は、オンラインヘルプもしくはユーザーガイド(PDFファイル)をご参照ください。なおユーザーガイドを見るためには、Adobe社のAcrobat Readerが必要です。(付属のCD-ROMからインストールできます。)

「VideoLiveMail 4.1」に関するお問い合せは、サイバーリンク株式会社までお問い合せください。

本ソフトウェアのテクニカルサポートサービスは、登録ユーザーのみご利用いただけます。サイバーリンク株式会社のホームページより登録を行なってください。

注意：「Video Live Mail」のインストールにはCDキーが必要です。CD-ROMの袋に貼り付けてありますので、大切に保管してください。

「VideoLive Mail4.1」のサポート

■ 「VideoLive Mail4.1」に関するお問い合わせ

「VideoLive Mail4.1」に関するお問い合わせやユーザー登録については、サイバーリンク テクニカルサポートサービスまでお願いいたします。

サイバーリンク株式会社　テクニカルサポートサービス

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町13-4　共同ビル6F

TEL：（03）3662-8076　FAX：（03）3662-8009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
　　　午前10：00～午後1：00および午後2：00～5：00

テクニカルサポートホームページ：<http://support.cli.co.jp>

ホームページ<http://www.cli.co.jp/>

サポートを受ける際には、パソコンの機種と以下の情報をご準備ください。

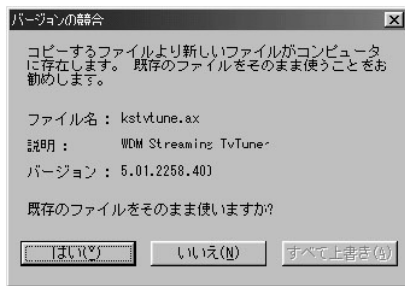
・登録済みのCDキー

・ご使用のWindows OSのバージョン、パソコンメーカー

・問題が発生したときの詳しい状態

現　象	原　因	対　策	参　照
セットアップ			
CD−ROMをドライブに挿入してもセットアッププログラムのメニューが立ち上がりません。	ドライブの「挿入の自動通知」がOFFになっている可能性があります。	ドライブのプロパティで「挿入の自動通知」にチェックを入れてやり直してみてください。	P11
		マイコンピュータよりCD-ROMドライブの[PM3]をダブルクリックしてください。	
		「ファイル名を指定して実行」から、CD-ROM上のSetupを実行してください。	
セットアップウィザードの途中で、「Windows のCD-ROMを挿入してください」というメッセージが表示されました。	Windowsのバージョンやパソコンの環境によってはWindowsセットアップのCD-ROMが必要となります。	あらかじめWindowsのセットアップディスクをご用意の上、ドライバソフトウェアのインストールを行なってください。	P10
セットアップウィザードの途中で、「バージョンの競合」というメッセージが表示されます。(P. 26参照①)	「PM3」がインストールしようとしたドライバソフトウェアより新しいドライバソフトウェアが既にインストールされています。	既存のファイルをそのまま使用することをお勧めします。[はい(Y)]をクリックして次へ進んでください。	P10

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
「PM3」の画像が表示されません。	USBケーブルがうまく接続できていない可能性があります。	USBケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。	
		USBケーブルを一度外し、再接続してみてください。	
		違うUSBポートに接続しなおしてください。	
		USBハブや延長ケーブルをご使用の場合は、パソコンのUSBポートへ直接接続してください。	
	アプリケーションソフトから「PM3」が選択されていない可能性があります。	システム設定のビデオ入力デバイスを確認してください。「PM3 USB PC Camera」を選択してください。	
	デバイスドライバがうまくインストールできていない可能性があります。	ドライバソフトウェアの再インストールを行なってください。	
映像がスムーズでありません。	アプリケーションソフトで動画の表示コマ数や撮影コマ数を制限している場合があります。	データサイズを小さくするため、「VideoLive Mail」では撮影の初期設定値を10コマとしています。この値は、[システム設定]で変更できます。	
		インターネットテレビ電話のソフトは、通信回線の状況に合わせて、画質やコマ数を自動的に設定します。一般的に、設定を変更することはできません。	

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
撮影した画像に画素欠けや常時点灯があります。	製品の仕様として、若干の画素欠けや常時点灯が存在しますが、製品としての不具合ではありません。	出荷検査において検査を行なっていますが、初期段階で画素欠けや常時点灯が存在する可能性があります。 また、カメラ本体に衝撃等を与えますと、増加する可能性があります。取り扱いにご注意ください。	

（参照①）
バージョンの競合

仕様

型　　番	PM3
形　　式	CMOSセンサ 一体型USB対応PCカメラ
撮像素子	1/5"CMOSイメージセンサ
有効画素数	10万画素
フォーカス	20cm〜∞（手動調整）
画　　角	54°
フレームレート	最大24フレーム／秒（QCIFサイズ） 最大16フレーム／秒（CIFサイズ）
インタフェース	USBインタフェース1.1準拠
消費電力	50mA
ケーブル長	1.5m
使用環境	温度：0〜40℃ 湿度：20〜85%RH（ただし結露なきこと）
質　　量	80g（本体：USBケーブル、台座を含む）
外形寸法	カメラ部：幅25×高さ139×奥行き33mm 台 座 部：幅36×高さ25×奥行き52mm

保証とアフターサービス

■保証書に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2−18−2

TEL (03) 5213-3525　　FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日〜金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>